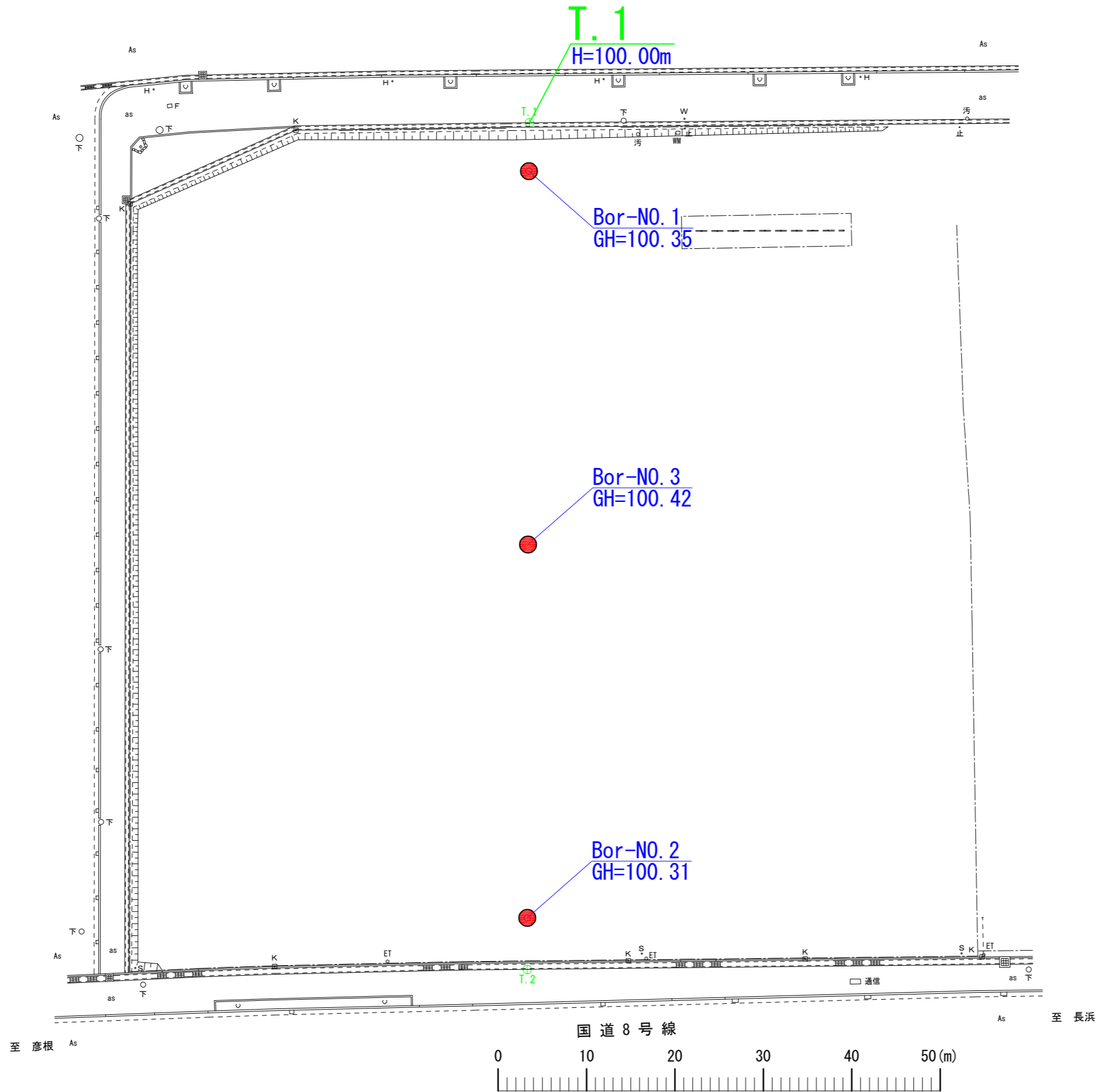
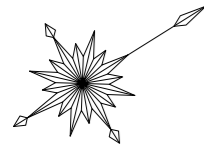


# 平面図



図面名	平面図
縮尺	S=1:500
場所	滋賀県米原市橋本町 地先
日付	令和3年 9月 29日 作成
作成者	
備考	

# ボーリング柱状図

調査名 令和3年度第1号 東北部工業技術センター更新に伴う地質調査委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

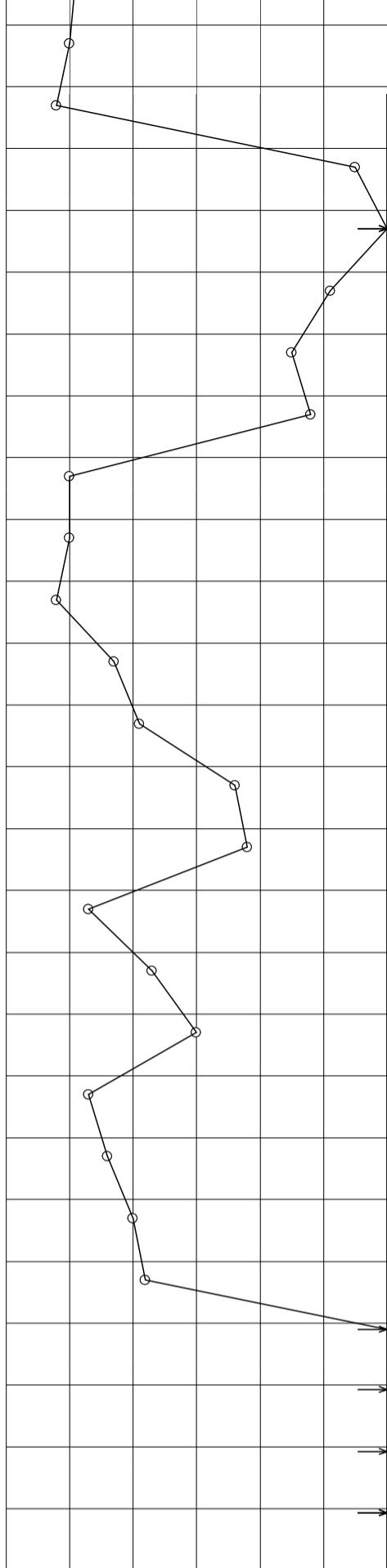
シートNo

ボーリング名	BN0.1		調査位置	滋賀県米原市梅ヶ原			北緯	35° 18' 39.8"				
発注機関	滋賀県東北部工業技術センター			調査期間	令和3年10月1日～3年10月5日		東経	136° 17' 21.7"				
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	H=100.35m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試錐機	カノKR-100H	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	50.09m	度	0°	向				エンジン	ヤンマーNFAD10-K	ポンプ	カノV-6	

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					N 値	原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取方法	室内試験 ( )	掘進 月日			
											深	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	0	10								20		
1					盛土 (礫混じり砂)	暗灰褐色		緩い / 中ぐらい	礫径はφ=2~30mm主体。深度4.5mまで無水掘削したが孔内水位は認められなかった (10/1)。		1.15	2	2	6	10/30										
2					有機質粘土	黒褐色		軟らかい	植物組織が残存し、一部粘土化。		1.45	4	3	6	13/30										
3					シルト	灰		軟らかい	ほぼ均一なシルト。細砂、腐植物を含む。		2.15	4	3	6	13/30										
4					粗砂	暗灰		中ぐらい	中砂~粗砂主体。礫径φ=2~5mmの礫を含む。		2.45	4	5	7	16/30										
5					有機質粘土	黒褐色		軟らかい	植物組織が残存し、一部粘土化。		3.15	4	5	7	16/30										
6					シルト	灰		軟らかい	ほぼ均一なシルト。細砂、腐植物を含む。		3.45	3	2	5	10/30										
7					粗砂	暗灰		中ぐらい	中砂~粗砂主体。礫径φ=2~5mmの礫を含む。		4.15	1	1	2	4/30										
8					有機質粘土	黒褐色		軟らかい	植物組織が残存し、一部粘土化。		4.45	1	1	2	4/30										
9					砂礫	暗灰		非常に密な	礫径はφ=2~20mm主体。基質は砂。		5.15	1	1	2	4/30										
10					シルト	灰		中位	ほぼ均一なシルト。深度15.15m~15.45m木片を含む (N=13)。		5.50	1	1	2	4/30										
11					粗砂	暗灰		密な	中砂~粗砂主体で細砂を挟む。礫径φ=2mm前後の礫を含む。		6.15	1	1	2	4/30										
12					砂礫	暗灰		非常に密な	礫径はφ=2~20mm主体。		6.50	1	1	2	4/30										
13					粗砂	暗灰		密な	中砂~粗砂主体で細砂を挟む。礫径φ=2mm前後の礫を含む。		7.15	1	1	2	4/30										
14					有機質粘土	黒褐色		中ぐらい	植物組織が残存し一部粘土化。		7.45	1	3	3	7/30										
15					シルト	灰		中位	ほぼ均一なシルト。深度15.15m~15.45m木片を含む (N=13)。		8.15	1	3	3	7/30										
16					粗砂	暗灰		密な	中砂~粗砂主体で細砂を挟む。礫径φ=2mm前後の礫を含む。		8.45	6	7	7	20/30										
17					砂礫	暗灰		非常に密な	礫径はφ=2~20mm主体。		9.15	6	7	7	20/30										
18					粗砂	暗灰		密な	中砂~粗砂主体で細砂を挟む。礫径φ=2mm前後の礫を含む。		9.45	1	1	2	4/30										
19					有機質粘土	黒褐色		中ぐらい	植物組織が残存し一部粘土化。		10.15	1	1	2	4/30										
20					シルト質砂	褐灰		緩い	中砂~細砂主体。		10.45	10	11	12	33/30										
21					有機質粘土	黒褐色		硬い	植物組織が残存し一部粘土化。		11.15	10	11	12	33/30										
22					砂礫	暗灰		緩い	礫径はφ=2~20mm主体。基質は砂。		11.45	17	20	23	60/30										
23					シルト質細砂	褐~灰			ほぼ均一な細砂。		12.15	17	20	23	60/30										
24					細砂	灰			ほぼ均一な細砂。		12.45	15	16	15	46/30										
25					有機質粘土	黒褐色			植物組織が残存し一部粘土化。		13.15	2	2	2	6/30										
26					有機質粘土	黒褐色			植物組織が残存し一部粘土化。		13.45	2	2	2	6/30										

26				質粘土	黒		植物組織が残存し一部粘土化。
	73.55	2.10	26.80				
27				砂混じり粘土	灰	硬い	ほぼ均一な粘土。細砂を挟む。
	72.75	0.80	27.60				
28				砂礫	暗灰	密な	礫径はφ=2~20mm主体。基質は砂。
29						非常に密な	
30							
31	68.75	4.00	31.60				
32				礫混じり砂	暗灰	密な	細砂~粗砂主体。礫径はφ=2mm前後の礫を混入。
	67.65	1.10	32.70				
33				シルト	灰	硬い	ほぼ均一なシルト。
	66.95	0.70	33.40				
34				有機質粘土	黒褐	硬い	植物組織が残存するが粘土化。
	66.05	0.90	34.30				
35				シルト	灰	硬い	ほぼ均一なシルト。腐植物物を含む。
	64.75	1.30	35.60				
36				シルト質細砂	灰	中ぐらい	ほぼ均一な細砂。シルトを一緒に含む。
	63.55	1.20	36.80				
37				砂	灰	中ぐらい	細砂~粗砂主体。礫径φ=2mm前後の礫を含む。
	62.55	1.00	37.80				
38				有機質粘土	黒褐	固結した	ほぼ均一な粘土。植物組織が残存。
	62.15	0.40	38.20				
39				粗砂	灰		中砂~粗砂主体。礫径φ=2mm前後の礫を含む。
	60.75	1.40	39.60				
40				有機質粘土	黒褐	硬い	ほとんど粘土化。一部植物組織が残存。
	59.15	1.60	41.20				
41				砂礫	暗灰	密な	礫径はφ=2~20mm主体。
42							
	57.55	1.60	42.80				
43				チャート	赤褐		チャート主体。風化岩。礫混じり粘土状。
44					褐		
	54.55	3.00	45.80				
46				チャート	黄褐		チャート主体。風化岩。礫混じり砂状。
	53.45	1.10	46.90				
47				チャート	黄褐		チャート主体。風化岩。砂礫状。
48							
	50.26	3.19	50.09				

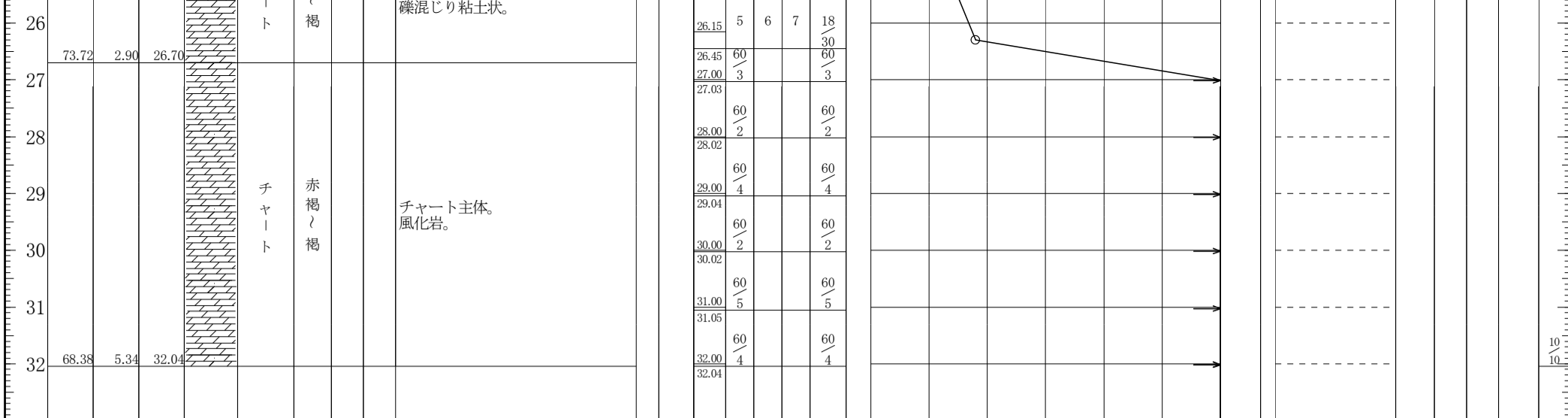
26.15	3	3	4	10/30
26.45				
27.15	2	3	3	8/30
27.45				
28.15	14	18	23	55/30
28.45				
29.15	17	20	23	60/29
29.44				
30.15	15	17	19	51/30
30.45				
31.15	14	16	15	45/30
31.45				
32.15	15	16	17	48/30
32.45				
33.15	2	3	5	10/30
33.45				
34.15	3	3	4	10/30
34.45				
35.15	2	3	3	8/30
35.45				
36.15	5	5	7	17/30
36.45				
37.15	7	5	9	21/30
37.45				
38.15	10	12	14	36/30
38.45				
39.15	14	14	10	38/30
39.45				
40.15	4	4	5	13/30
40.45				
41.15	5	8	10	23/30
41.45				
42.15	8	10	12	30/30
42.45				
43.15	4	4	5	13/30
43.45				
44.15	4	6	6	16/30
44.45				
45.15	5	6	9	20/30
45.45				
46.15	6	7	9	22/30
46.45	60			60
47.05				10
47.15				60
48.05	60/5			60/5
48.10				
49.05	60/6			60/6
49.11				
50.05	60/4			60/4
50.09				



10/2  
10/4  
10/5







## 調査地の地層構成

地質時代	一般地層名称	地層名	記号	下限深度(m)	層厚(m)	平均N値	N値	記事
-	盛土	盛土	B	4.20～4.80	4.20～4.80	10	6 ～ 16	礫混じり砂。礫径はφ=2mm～80mm。
第四紀 完新世	沖積層	沖積第1粘性土層	Ac1	5.70～8.30	1.30～3.50	4	3 ～ 6	有機質粘土、シルト、礫混じりシルト質砂、シルト質細砂。有機質粘土は植物組織が残存。礫径はφ=2mm～20mmを主体とする。
		沖積第1砂質土層	As1	9.00～9.80	1.50～3.30	19	9 ～ 31	粗砂、礫混じり砂、シルト質細砂。砂は細砂～粗砂。礫径はφ=2mm～20mmを主体とする。
		沖積第2粘性土層	Ac2	10.30～11.00	1.20～1.30	7	4 ～ 12	有機質粘土、シルト、シルト質細砂。有機質粘土は植物組織が残存。
		沖積第1礫質土層	Ag1	13.50～13.60	2.60～3.20	39	21 ～ 55	砂礫、中砂～粗砂、礫混じり砂。礫径はφ=2mm～30mmを主体とする。基質は砂。
第四紀 更新世	古琵琶湖 層群	洪積第1粘性土層	Dc1	15.80～16.90	2.30～3.30	8	6 ～ 12	シルト、有機質粘土。有機質粘土は植物組織が残存。
		洪積第1砂質土層	Ds1	16.80	1.00	10	10 ～ 10	礫混じり砂。細砂～粗砂主体。礫径はφ=2mm～10mmを主体とする。
		洪積第1礫質土層	Dg1	19.80	2.90	51	39 ～ 60	粗砂、砂礫。礫径はφ=2mm～20mmを主体とする。
		洪積第2粘性土層	Dc2	20.10～23.80	0.30～3.40	8	5 ～ 15	有機質粘土、シルト質砂、シルト。有機質粘土は植物組織が残存。
		洪積第2礫質土層	Dg2	20.40～22.90	0.30～0.60	16	16 ～ 16	砂礫。Ac4の挟み層。礫径はφ=2mm～20mmを主体とする。基質は砂。
		洪積第2砂質土層	Ds2	24.70	1.50	19	19 ～ 19	ほぼ均一な細砂。
		洪積第3粘性土層	Dc3	27.60	2.90	10	10 ～ 10	有機質粘土、砂混じり粘土。有機質粘土は植物組織が残存。
		洪積第3礫質土層	Dg3	31.60	4.00	50	45 ～ 55	砂礫。礫径はφ=2mm～20mmを主体とする。
		洪積第3砂質土層	Ds3	32.70	1.10	48	48 ～ 48	礫混じり砂。礫径はφ=2mm前後を主体とする。
		洪積第4粘性土層	Dc4	35.60	2.90	9	8 ～ 10	シルト、有機質粘土。有機質粘土は植物組織が残存。
		洪積第4砂質土層	Ds4	39.60	4.00	28	17 ～ 38	シルト質細砂、砂、有機質粘土、粗砂。礫径φ=2mm前後の礫を混入する。
		洪積第5粘性土層	Dc5	41.20	1.60	14	13 ～ 15	有機質粘土。植物組織が残存。
洪積第4礫質土層	Dg4	42.80	1.60	28	27 ～ 30	砂礫。礫径φ=2mm～20mmの礫を混入する。		
二畳紀	古生界	チャート-DL級岩盤	DL	17.15～46.90	2.90～9.35	26	13 ～ 56	チャートの風化部。土砂状。
		チャート-DH～CL級岩盤	DH-CL	21.03～50.09	3.88～5.34	147	100 ～ 180	チャートの風化部。土砂状～一部礫土状。

(\*1) 平均値は原則として最大値と最小値を除外した。

(\*2) 沖積層と洪積層の境界は便宜上のもので、厳密に時代測定に基づくものではない。



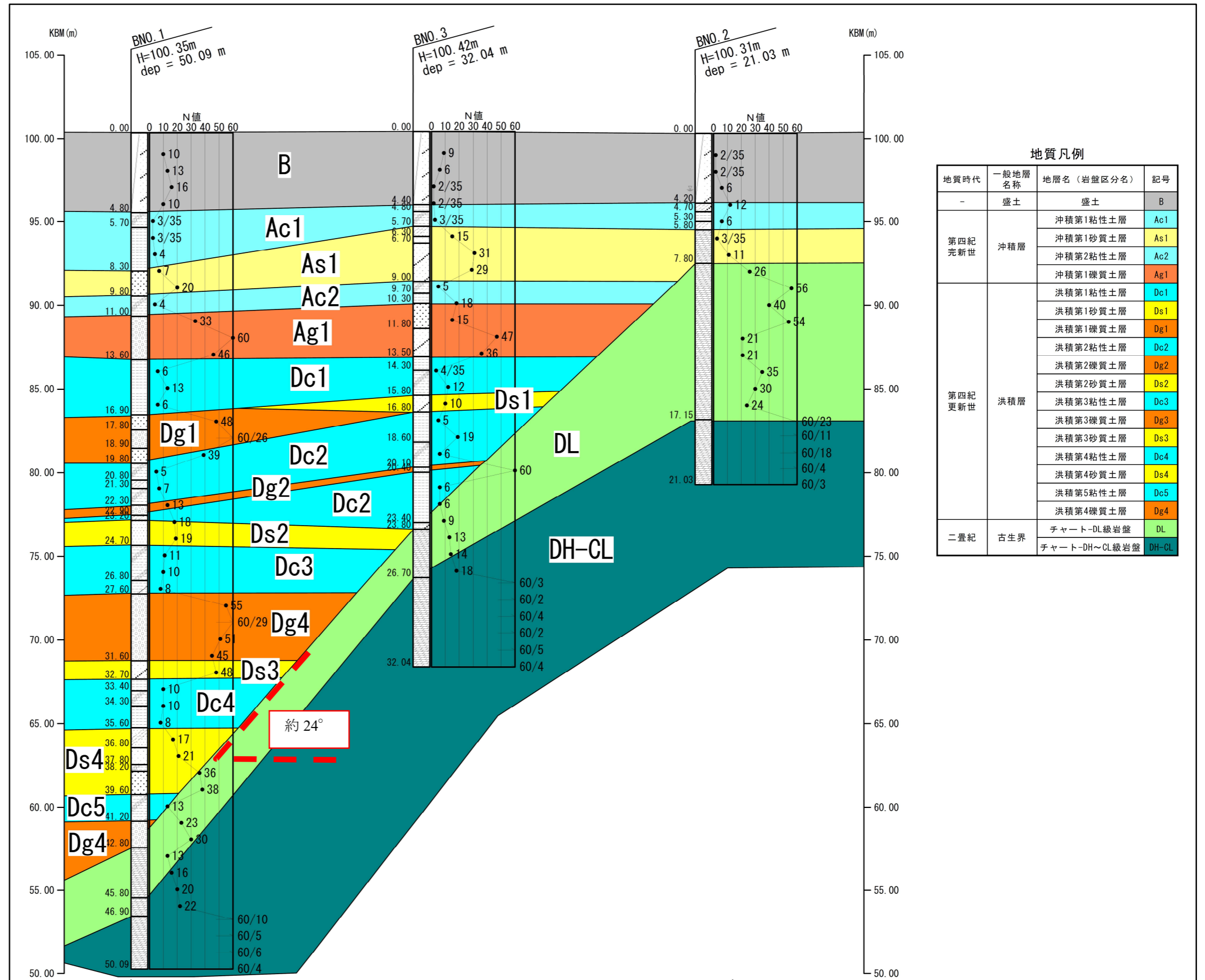


図 地質推定断面図



### 機械ボーリング(地下水位)

地下水位は、無水掘り等の孔内水位に等より推定。

#### 地下水位

孔名称	孔口標高 (m)	測定日	孔内水位 (GL-m)	測定時孔底 深度 (GL-m)	測定条件	判定
No. 1	100.35	10月1日	なし	4.50	無水	地下水位は深度3.20m以深に分布 すると考えられる。
		10月2日	3.20	15.50	泥水	
		10月4日	3.40	29.50	泥水	
		10月5日	3.40	43.50	泥水	
No. 2	100.31	10月6日	3.40	4.50	無水	地下水位は深度3.40m以深に分布 すると考えられる。
		10月7日	3.40	15.50	泥水	
No. 3	100.42	10月8日	なし	4.50	無水	地下水位は深度3.50m以深に分布 すると考えられる。
		10月9日	3.60	5.50	泥水	
		10月10日	3.50	23.50	泥水	

以上から、地下水位は、深度 3.20m～深度 3.50m 以深に分布すると考えられる。

なお、地下水位は季節変動や降雨等の影響を受けることに留意する必要がある。